

授業科目名	デザイン心理学特論				担当者氏名	関西大学社会学部 教授 北村 英哉				
英訳	Advanced Studies: Cognitive Sciences									
配当学年	大学院	単位数	2	開講期	前期	曜時限	その他	授業形態	特論	
[授業の概要・目的]										
<p>人の認識は当初から社会性を有したものであり、進化プロセスを省みても、いかに社会関係を円滑に運営するためにさまざまな認知的モジュールが形成されてきたかが窺われる。そういった人間関係、集団／群れといった環境のなかに生きる人間としての世界／社会／他者／自己の認識の仕方に焦点をあてた研究分野が社会的認知と呼ばれる領域である。本講義では、社会的認知の分野において、1. 潜在的認知、2. ステレオタイプ、偏見、集団間関係、3. 感情と認知に特に焦点をあてて、研究の興隆時から現代の問題までを取り上げる中で新たな問題を探り、今後のアプローチについても論じていく。社会的認知の中心的な理論枠組みやモデルを理解していくことが本講義の目的となる。</p>										
[授業計画と内容]										
<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会的認知とは 2. 対人認知研究：社会的認知前夜、パーソナル・コンストラクト 3. 対人記憶と表象 4. 集団認知の錯誤：錯誤相関 5. 対人スキーマ、期待の効果 6. 社会的プライミング 7. 行動プライミング 8. 潜在的態度 9. 帰属と誤帰属：AMP 10. 閾下呈示と態度変容 11. 感情と認知 12. 怒りと報復、罪悪感と修復的行動 13. 嫌悪と道徳 14. 公正感と道徳、被害者非難 15. 偏見と集団間関係、公正な世界とは 										
[履修要件]										
特になし										
[成績評価の方法・基準]										
出席・授業への参加（質問）・レポート										
[教科書]										
北村英哉・大坪庸介『進化と感情から解き明かす社会心理学』（有斐閣） ISBN:4641124663										
[参考書等]										
唐沢穰他『社会的認知の心理学』（ナカニシヤ出版） ISBN: 4888485895										
フィスク&テイラー『社会的認知研究：脳から文化まで』（北大路書房） ISBN:476282822X										
北村英哉『認知と感情』（ナカニシヤ出版） ISBN: 4888487871										
[その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等）]										
<p>集中講義のためオフィスアワーは特に設けない （質問等は休み時間に自由にしてもらいたい）。</p>										
※オフィスアワー実施の有無は、KULASIS で確認してください。										